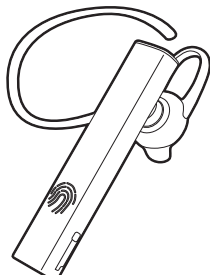


Bluetooth対応 モノラルヘッドセット

GH-ERBTA シリーズ 取扱説明書
Ver. 1.0



■同梱品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっていることを確認してください。

- 製品本体 1個
- USB 充電ケーブル 1本
- イヤーフック(予備) 1個
- 取扱説明書 / 保証書(本書) 1枚

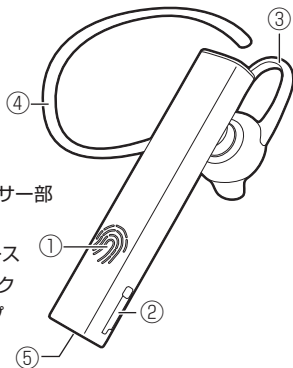
■安全に正しくご使用いただくために

安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください

警告 下記事項を守らないと、死亡したり、重傷を負うおそれがあります

- 製品を口に入れないでください。
- 異常を感じる場合は使用しないでください。
- 発煙や発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに使用をやめてください。
- 歩行中など屋外で使用する場合は、周囲の状況に十分注意してください。
- 大音量で長時間連続で使用すると聴力を損なう可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- コードを引っばったり、傷つけたりしないでください。
- コードを首に巻きつけたり、巻きついた状態で使用しないでください。
- 不安定なところには置かないでください。

■各部名称

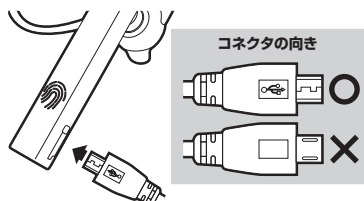


- ①タッチセンサー部
- ②充電ポート
- ③イヤースピーカー
- ④イヤーフック
- ⑤LEDランプ

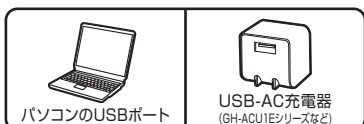
■充電方法

充電時間の目安 約1時間30分

- ヘッドホンの充電ポートに付属のUSB充電ケーブルを接続します。
※コネクタの逆挿しにご注意ください



- 充電用microUSBケーブルをパソコンやUSB-AC充電器(GH-ACU1Eシリーズなど)のUSBポートに接続します。



- ふんばり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
- 充電中に落雷のおそれがある場合は、USB充電ケーブルをパソコンから抜いてください。
- プラグを抜き挿しする際はコードを引っばらず、プラグを持ってください。
- 異物や液体を入れたり、付着させないでください。
- 水に濡れたり、水しびれがかかるような場所では使用しないでください。
- 高温多湿や直射日光を避けてください。
- 分解や改造をしないでください。
- 子供や幼児の手の届くところで使用しないでください。
- 子供が使用する場合は、常に保護者による監督を行ってください。
- 運転中は使用しないでください。
- 航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。
- 医療機器や人命に関わるシステムの近くで使用しないでください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している場合は、事前に医師に相談してください。

注意 下記事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります

- 静電気を帯びた手で触れないでください。
- 定期的にホコリやゴミを取り除いてください。
- お手入れの際はプラグを抜いてください。
- 金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーの方やそのおそれのある方は使用しないでください。
- ご使用前に必ずイヤースピーカーが確実に取り付けられていることを確認してください。
- イヤースピーカーが外れて耳の中に残った場合は、無理に取り出そうとすると耳を損傷するおそれがありますので、医師に相談してください。
- イヤースピーカーを誤って飲み込まないように、子供や幼児の手の届かないところに保管してください。
- 炎症やぶくれなどの原因になることがありますので、使用中に耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。
- 火傷や炎症などの原因になることがありますので、万が一、内蔵リチウムイオン充電電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。
- 失明の原因になることがありますので、万が一、内蔵リチウムイオン充電電池の液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 火傷や炎症などの原因になることがありますので、万が一、内蔵リチウムイオン充電電池の液が身体や衣類についたときは、すぐに水で十分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 目的外の使用はしないでください。
- イヤホンの充電端子を汚したり、触ったりしないでください。

電波に関する注意

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万が一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3. その他、構内無線局及びこの機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局又はアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先にお問い合わせください。

**連絡先:グリーンハウス テクニカルサポートダイヤル
03-5421-0580**

- 本製品は日本国内専用です。日本国外では使用することができません。
- 磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近くでは、本製品を使用しないでください。
- 万が一、本製品とほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、使用をやめてください。
- 電波干渉が発生した場合など、お困りの際はテクニカルサポートへお問い合わせください。
- 製品に印刷されている技術基準適合証明記号および番号を消さないでください。

ご使用上のご注意

- 汚れは、やわらかい布でふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- お手入れの際、ベンジンやシンナーなど溶剤、強力な洗剤などは使用しないでください。
- 使用状態や経年変化によって、塗装や印刷がはがれる場合があります。
- イヤーフックやイヤースピーカーは、使用状態や経年変化によって外れやすくなる場合があります。
- イヤースピーカーが汚れると音質に影響となり、汚れた際は、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。

- 気温が低い冬場などは、イヤースピーカーを冷たく感じる場合があります。
- 廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。

制限事項

- 本製品の通信距離は最大10mですが、磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せず、接続が途切れたりする場合があります。
- 長時間の使用により、製品が温かくなる場合があります。
- 磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する場合があります。
- 対応するBluetooth機器であっても、動作できない場合があります。
- 内蔵リチウムイオン充電電池の劣化を避けるため、長期間使用しない場合でも定期的に充電し、動作確認を行ってください。
- 繰り返し充電や経年により内蔵リチウムイオン充電電池が劣化し、電池持続時間が短くなった使用できなくなりますが、内蔵リチウムイオン充電電池の交換はできません。
- 屋外で使用する場合は、その地域の取り決めや条例などに従って使用してください。
- 各種施設で使用する場合は、その施設の利用規約に従って使用してください。
- 本製品には強力磁石が内蔵されていますので、磁気カードなどを近づけないようにしてください。

小型充電電池のリサイクルについて

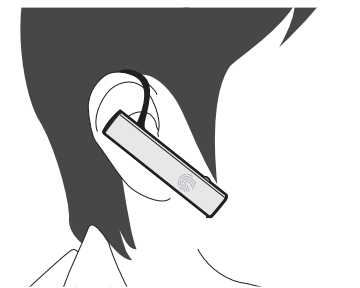
この製品はリチウムイオン電池を使用しています。通常の家庭ごみとして廃棄することはできません。ご不要になった製品を廃棄する場合は、下記の手続き先まで宅配便(元払い)にてお送りください。

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサフ東急ビル5F
株式会社グリーンハウス
小型充電電池リサイクルサービス宛



■装着方法

下図のようにイヤーフックを耳に引っ掛け、イヤースピーカーを耳に入れてください。



■Bluetooth接続をする(ペアリング)

- 他のBluetooth機器と接続状態ではペアリングが行えないため、他のBluetooth機器の電源を切るなどして接続を解除してください。

ペアリングとは?

Bluetooth機器では、あらかじめ接続する機器を登録する必要があります。この登録をペアリングと言います。一度ペアリングを行うと電源を切っても情報が保持され、再度電源を入れると最後にペアリングした機器と接続できます。ペアリングには、本製品とスマートフォンの操作が必要になります。接続するには、相手側のBluetooth機器で接続を行ってください。

- 本製品が他のBluetooth機器と接続していない状態で、スマートフォンから1m以内に近づけてください。
- スマートフォンの電源を入れ、スマートフォンのBluetooth機能をオンにしてください。
- 本製品のタッチセンサー部を約2秒間長押し、電源ONすると、LEDランプが赤色と青色に交互に点滅してペアリングモードが開始されます。
- スマートフォンでイヤホンの接続操作(ペアリング)をおこなってください(本製品は「GH-ERBTA」と認識されます)。
- LEDが消灯したらペアリング成功です。

LEDランプの動作

状態	LEDランプ状態	
	青	赤
電源OFF	消灯	消灯
ペアリングモード	点滅	点滅
ペアリング成功	点滅	消灯
スタンバイモード	消灯	消灯
通話中(接続中)	消灯	消灯
音楽再生中(接続中)	消灯	消灯
充電中	消灯	点灯
充電完了	点灯	消灯

- LEDランプが赤色に点灯し、充電が開始されます。



- 充電が完了するとLEDランプが青色に点灯します。

- はじめで使用するときや、しばらく使用していなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 使用環境や経年劣化などにより、再生時間が変わる場合があります。
- 充電しながら本製品を使用できません。
- コンセントから充電する場合は、別売りのUSB-AC充電器をご使用ください。
- バッテリー残量が少なくなってくるとLEDランプが1秒おきに1秒間、赤色に点灯します。
- 充電時は、LEDが赤色点灯していることを確認してください。
- 充電端子からヘッドホンが外れる場合があるため、ケーブルをしっかり差し込んでください。

- 約10分間ペアリングが完了しなかった場合は自動的に本製品の電源が切れますので、再度電源を入れてペアリングをやり直してください。
- 詳しい操作方法については、相手側のBluetooth機器に付属している取扱説明書を参照してください。
- スマートフォンでの操作中に「スキュー」を要求された場合「0000」を入力してください。
- 最大8台までのスマートフォンとの接続情報を保存するマルチペアリングに対応しています。ペアリング先を切り替えた場合は、現在のペアリング先のBluetoothをOFFにした後、ペアリングしたいスマートフォンのBluetoothの電源をONにしてください。
- 接続が不安定な場合は、ペアリングをやり直してください。

■基本操作

電源をONにする
タッチセンサー部を約2秒間長押しして、LEDが青に点滅したら離します。

電源をOFFにする
タッチセンサー部を約2秒間長押しすると、LEDが赤に点滅し電源が切れます。

電話を受ける
着信中にタッチセンサー部を短く1回押す。

電話を切る
通話中にタッチセンサー部を短く1回押す。

着信拒否をする
着信中にタッチセンサー部を2秒間長押しする。

- スマートフォンによっては、上記の機能が使えない場合があります。
- スマートフォンの仕様、操作については、お使いのスマートフォンのメーカーやキャリアへお問い合わせください。

■音楽を聴く

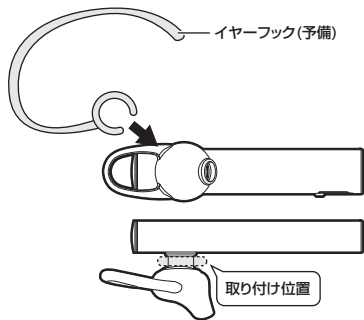
再生/一時停止する
タッチセンサー部を短く1回押すと再生/一時停止ができます。

- 着信があると音楽再生が一時停止して、着信音がなります。タッチセンサー部を短く1回押すと、電話を受けられます。
- 通話が終了したら、タッチセンサー部を短く1回押すと、音楽が再生が始まります。

- スマートフォンによっては、上記の機能が使えない場合があります。
- スマートフォンの仕様、操作については、お使いのスマートフォンのメーカーやキャリアへお問い合わせください。

■イヤークックを取り付ける

イヤークックが破損した場合は、下図を参考に付属のイヤークック(予備)を取り付けてください。



●イヤークックは破損しやすい部品です。無理な力を掛けない様、取り扱いには十分注意してください。

■製品仕様

Bluetooth規格	Ver.5.0
周波数	2.4GHz帯 (2402MHz~2480MHz)
Bluetoothプロファイル	A2DP, AVRCP, HFP
対応コーデック	SBC
搭載端子	microUSB
電源	DC 5V(USBポートより給電)
バッテリー	リチウムポリマー電池 70mAh
マイク	全指向性
外形寸法	W57×D11×H24(mm)
再生時間	約4時間30分
充電時間	約1時間30分
出力	6.4mW
インピーダンス	10Ω±15%
動作温度範囲	0~40℃
動作湿度範囲	30~80%
スタンバイ時間	65時間
動作範囲	約10m
重量	約6.5g

工事設計認証番号  R 018-200324

- Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の商標で、弊社はライセンスに基づき使用しています。
- 送信距離や使用時間はご使用環境やご使用状況によって異なります。

■対応機器

Bluetooth対応のスマートフォン、iPhone、iPad、携帯電話、パソコン、オーディオ機器など

※通話はHFP、音楽再生はA2DPIに対応していること

Bluetoothプロファイルとは？

Bluetooth機器では、それぞれの機器の役割ごとに定められた通信規約があり、この通信規約をプロファイルと言います。同じプロファイルを持つ機器間のみが通信可能となり、その役割を果たします。本製品が対応するプロファイルは以下の通りです。

A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
音楽再生のプロファイルです。ステレオ音声の受信ができます。

AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)
AV機器のリモコン操作をするためのプロファイルです。

HFP(Hands-Free Profile)
本製品でハンズフリー通話をするためのプロファイルです。モノラル音声の受信やマイクで双方向通信、通信の発信、着信の機能を持っています。

■保証書

品名	Bluetooth対応モノラルヘッドセット	ご購入店、ご購入年月日(販売店様捺印)
型番	GH-ERBTA	販売店様へ お客様へお渡しの際には、 ご購入年月日、貴店名、ご注文所、お電話番号をご記入の上、 ご捺印くださりますよう、お願いいたします。
保証期間	ご購入より6ヶ月間	
お客様ご氏名		
お客様ご住所		

■故障について

●故障やご使用上の質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。●お問い合わせの前に、取扱説明書や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。●テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

■保証規定

●本保証規定は、保証期間内の本製品に適用されます。●保証は、保証期間内に限ります。●保証期間中に取扱説明書、パッケージなどの記載に従った使用で故障した場合、弊社にて無償修理いたします。●本保証書により、本製品の使用に伴う事業利益の喪失、記憶媒体内データの損失、関連装置の故障、損傷などに対して弊社が責任を負うものではありません。●保証期間内であっても、次の場合は保証の対象外となります。1. 保証書がない場合。2. 取扱説明書、パッケージなどの記載に従った使用でない場合。3. 譲渡、あるいは、再販された場合。4. 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障、損傷の場合。5. 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障、損傷の場合。6. 消耗、劣化の場合。7. 記憶媒体内データ損失の場合。8. 本製品が組み込まれた関連装置などの互換性による場合。●本保証書は、日本国内においてのみ有効です。The warranty is valid only in JAPAN.●本保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。●修理、輸送についての注意 1. 修理のご依頼は、弊社テクニカルサポートへご依頼の上、弊社指定住所へお送りください。出張修理は行っておりません。2. 記憶媒体内データは、一切の保証をいたしかねます。3. 本製品と一緒に送りいただいたものは返却いたしかねますので、お客様が別途取り付けた物品、装飾などは取り外してからお送りください。4. 輸送により製品が破損した場合、弊社は責任を負いかねますので、梱包には十分に注意し、運送方法に配慮があり、運送記録が管理されている宅配便等をご利用ください。5. 弊社の判断により同等品と交換させていただく場合があります。なお、お送りいただいた旧製品はお返しいたしません。●次の場合は修理をいたしかねます。1. 修理用部品が調達できない場合。2. 分解、改造が行われている場合。3. 原形をとどめない損傷など、修理による回復が困難な場合。●保証書は再発行いたしませんので、紛失しないようご注意ください。

- ・ 本製品は、日本国内専用に製造されています。
- ・ 本製品は、日本国外では使用できません。
- ・ 本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・ 本製品は、日本国外での技術サポート及びサービスは行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00~12:00/13:00~17:00(土日祝日、年末年始除く)
FAX	03-5421-2266(24時間受付)
ホームページ	https://www.green-house.co.jp